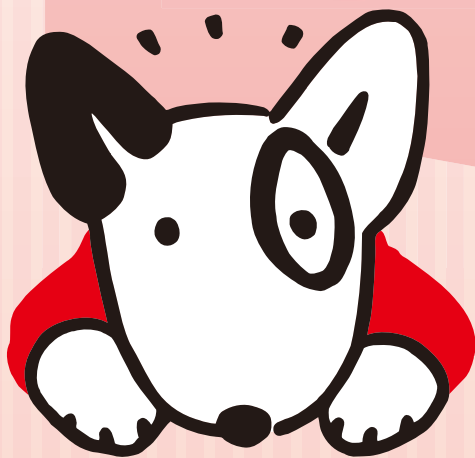
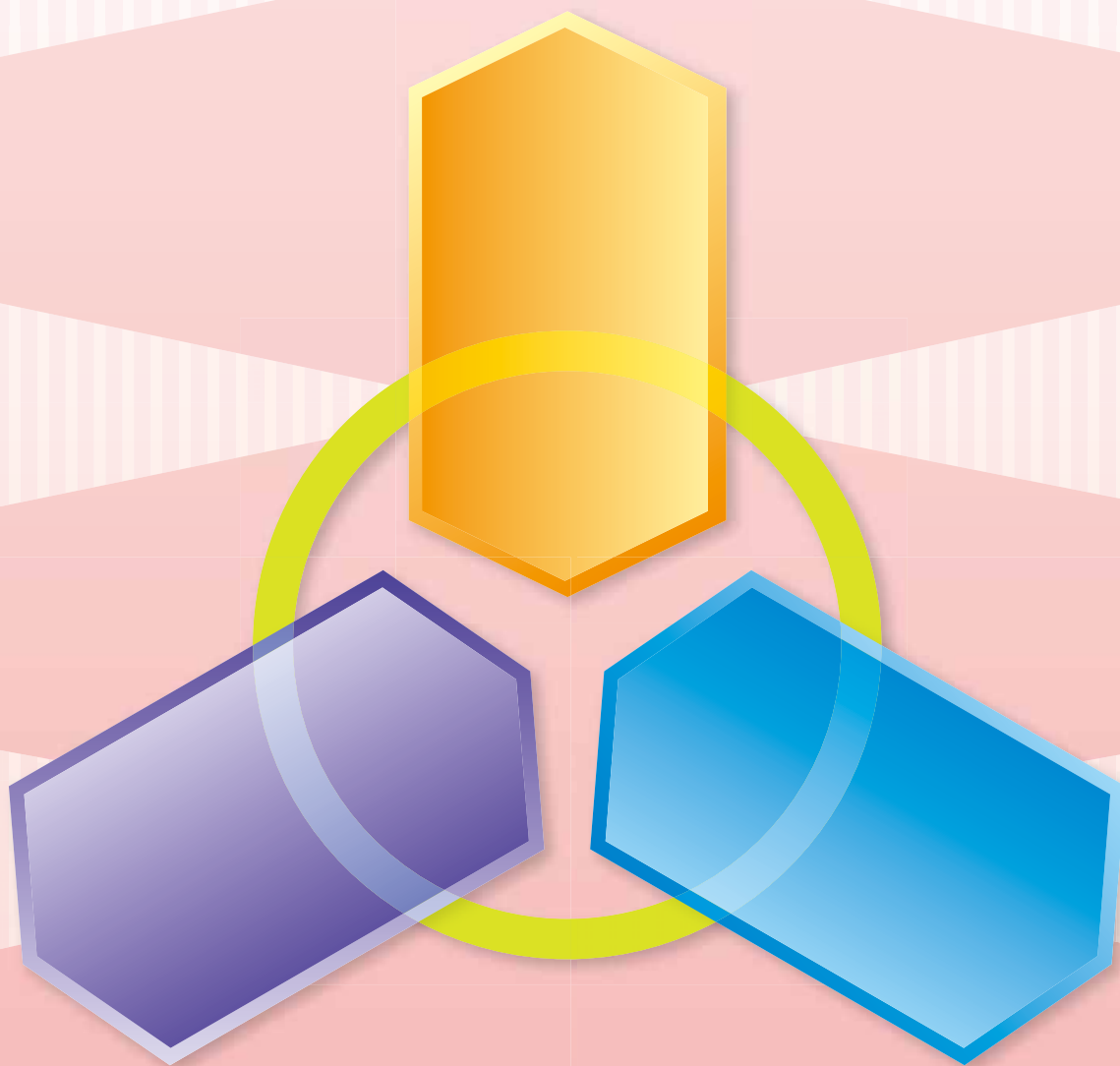
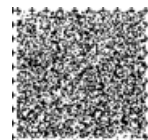


MIE BANK REPORT 2016

三重銀行の現況



mimimie
©1987, 2016 SANRIO CO., LTD.
APPROVAL NO. G571059



目次

頭取インタビュー……………	2	組織図……………	24
地域密着型金融推進の取組み……………	5	役員、会計監査人……………	25
お客さまとともに……………	6	当行のあゆみ……………	25
地域とともに……………	11	店舗一覧……………	26
株主さまとともに……………	16	グループの概要……………	28
従業員とともに……………	17	店舗ネットワーク……………	裏表紙
業績ハイライト……………	18		

経営理念

地域
とともに発展する銀行

お客さま
とともに栄える銀行

株主・従業員
とともに歩む銀行

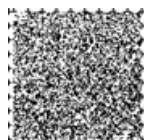
プロフィール

2016年3月末時点(単位未満四捨五入)

商号 ■ 株式会社 三重銀行
本店所在地 ■ 三重県四日市市西新地7番8号
設立 ■ 1895年11月15日
資本金 ■ 153億円
総資産 ■ 1兆9,349億円
資金量 ■ 1兆7,170億円
貸出金残高 ■ 1兆3,374億円

営業拠点 (2016年7月1日現在)

	三重	愛知	東京	大阪	計
支店	57	16	1	1	75
法人営業部	24	14	1	1	40
ローンプラザ	6	7	-	-	13



◀SPコード

SPコードは、文字情報を音声情報に変換して記録するコードです。1.8cm角で800文字程度の情報を記録し、専用読み取り装置を利用して音声で聞くことができます。



会長 種橋 潤治 頭取 渡辺 三憲

ごあいさつ

日頃より私ども三重銀行をご利用、お引き立ていただき誠にありがとうございます。

三重銀行は1895年の創業以来、地域のみなさまとともに歩む「地元の銀行」として、地域社会の発展とともに今日の基盤を築き、2015年11月に創業120周年を迎えることが出来ました。これもひとえにみなさまの暖かいご支援の賜と心より感謝いたしております。

私どもは日頃から、ひとりでも多くの方に、より深く三重銀行のことを知っていただきたいと考えております。みなさまのご理解を一層深めていただくために、「三重銀行の現況 MIEBANK REPORT 2016」を作成いたしました。当行の考え方や取組み、最近のトピックス、業績などについて、できるだけわかりやすくご説明させていただくことを心がけております。

三重銀行は、積極的なディスクロージャーにより経営の透明性を保ち、さらなる企業価値の向上に取り組んでまいります。今後とも一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2016年7月

頭取インタビュー

頭取 わた なべ 渡辺 みつ のり 三憲



「お客さま、地域経済の成長」と「当行の成長」の好循環を実現する

■ 中期経営計画がスタートして1年が経ちましたがいかがですか。

2015年4月にスタートした中期経営計画「成長～地域とともに～」では、目指す姿を「地元で確固たる存在感を示し、成長し続ける銀行」としました。

これは、「お客さま、地域経済の成長」と「当行の成長」の好循環を実現したいという思いを含めており、お客さま、地域経済の成長に貢献することで、当行が地元でなくてはならない銀行として、存在感を示すことができると考えています。

みなさまの期待に応えられるよう、この1年間でさまざまな施策を実践しました。

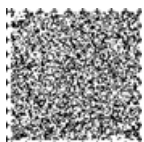
フルバンキング化によるきめ細やかな対応

■ お客さまに対しては、具体的にどのようなことに取り組まれましたか？

地元のみなさまと密接な関係を構築し、ニーズにすばやく的確にお応えするため、法人・個人一体運営店舗の増加、いわゆるフルバンキング化を推進しています。

フルバンキング化により、従来の体制で培った各担当分野における専門性と、法人・個人一体運営でのきめ細やかなサービス提供を掛け合わせることで、より質の高いサービスを提供してまいりたいと考えています。

今中期経営計画開始以降、新たに18店舗のフルバンキング化が完了し、74店舗の有人店舗のうち42店舗が法人・個人一体運営店舗となりました。この中期経営計画期間中に、全ての有人店舗を法人・個人一体運営店舗としていく予定です。



多様なソリューションの提供

■ 他にはどのような取組みをされましたか。

昨今、多様化・高度化するお客さまのニーズに対応するために、「ソリューション営業の強化」に注力しています。

まず事業者のお客さまに対しては、ライフステージに応じた課題解決策への取組みを積極的に行っています。

2015年度には、地元のレジャー施設の事業承継支援を目的とした「LBOファイナンス」の実施、地元酒造メーカーに対して「クラウドファンディング」での資金調達の支援など、従来の事業性融資による支援に加え、新たなサービスを提供することができました。

個人のお客さまに対しては、預かり資産やローン商品の提案能力向上と魅力ある提案商品の充実に努めています。

預かり資産の運用については、お客さまが保有する投資信託の最新情報を渉外担当者が外活中でもその場で表示できるよう、提案ツールである「iPad」の機能を充実させました。

また個人ローンについては、無担保個人ローンを住宅ローンに並ぶ柱にしたいと考えています。

商品ラインアップを充実させるとともに、商品改定を随時行い、お客さまの幅広いニーズにお応えできるように努めています。

地域金融機関ならではの「コーディネート力」を活かす

■ 「地方創生」に関心が向けられていますが、どのようにお考えですか。

「地方創生」は、地域活性化という点で、地域とともに発展することを経営理念としている当行にとって非常に重要なキーワードであると認識しています。

2015年度には、新たな地域活力の創出を目的に、四日市商工会議所をはじめとした地方公共団体等

5団体と連携協定を締結しました。

また、地元中小企業の次世代経営者のスキル習得、人脈形成等を目的とした「みえぎん次世代経営者育成塾」の開講など様々な取組みを行ってきました。

なお2016年4月には、従来の「地方創生プロジェクトチーム」の発展的組織である「地方創生推進室」を当行シンクタンクの三重銀総研と共同で立ち上げました。

今後も、地域金融機関ならではの「コーディネート力」を活かし、地域の潜在能力発揮に貢献してまいります。

■ 業容は拡大しているようですね。

この1年間(2015年4月～2016年3月)で、地元三重・愛知において、貸出金は+329億円(+3.4%)、預金等(預金+譲渡性預金)は+198億円(+1.3%)増加させることができました。

今中期経営計画では収益性、健全性を兼ね備えた金融機関となるには、どのような水準をクリアすべきかという観点で計数面の目標を設定しています。

今後も持続的成長に不可欠な間口の拡大を図るとともにトップライン収益を増強することで、中期経営計画の数値目標を達成したいと考えています。

中期経営計画数値目標

	2016年3月期 実績	2018年3月期 目標
ROE	3.04%	3%以上
自己資本比率 (完全適用ベース)	8.04%	8%台
コア業務純益	35億円	50億円
地元(三重・愛知) 貸出金未残	9,956億円	10,900億円
個人預かり資産未残	14,395億円	16,350億円

すべてのステークホルダーの方からの期待については、どのように応えていきますか？

三重銀行のステークホルダー、すなわちお客さま、株主さま、従業員それぞれが満足度を高める施策を遂行し地域とともに発展することを、中期経営計画のテーマとしています。

「お客さま」に対しては、リレーションシップを強化し、魅力あるサービスを提供していきます。お客さまのニーズに幅広くお応えできる強靱で効率的な組織をつくり、サービスの充実に努めます。

「株主さま」に対しては、株価の上昇、配当の増加を成し遂げるため、財務体質を強化し、企業価値を向上していきます。

「従業員」に対しては、職員が男女問わず能力を如何なく発揮できるよう、人材の育成と働きがいのある職場をつくっていきます。

そして、それぞれの満足度を高めるには、高い健全性を備えた金融機関であることが必要です。「地域」のみならず安心してお取引いただける強い金融機関となり、金融仲介機能を発揮して地元経済の発展に貢献していきます。

これらのことを、私自身も常に念頭に置きながら、経営の舵取りをし、職員と一緒に、今後も地域のみならずとも成長している銀行にしたいと考えています。



中期経営計画

「成長 ～地域とともに～」(2015年4月～2018年3月)

目指す姿 地元で確固たる存在感を示し、成長し続ける銀行

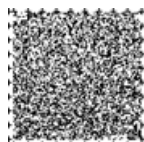
テーマ

株主さま
財務体質の強化を通じた
企業価値の向上

お客さま
リレーションシップの強化、
魅力あるサービスの提供

地域社会
金融仲介機能の発揮による
地域経済発展への貢献

従業員
人材の育成と働きがいのある
職場づくり



地域密着型金融推進の取組み

地域密着型金融の推進は、中期経営計画の遂行と軌を一にするものです。

地域密着型金融を推進するには、1.お取引先に対するコンサルティング機能を発揮すること、2.地域の面的再生に積極的に参画すること、3.地域のみならず利用者に対し、積極的に情報発信することが重要であると考えており、これを組織全体で積極的に推進しています。

資金ニーズへの迅速な対応、需要の掘り起こしに努め、新規融資に積極的に取り組んでいます。

1.お取引先に対するコンサルティング機能の発揮

○中小企業の経営支援に関する取組方針

日常的・継続的な面談等を通じて、お取引先と信頼関係を構築し、それによって得られた情報をもとに、お取引先のライフステージ等に応じた最適なソリューションを提案・実行してまいります。

○中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

経営陣が主導しながら、本部による営業部店のサポート、外部機関との連携、人材育成等推進態勢を整備・充実させ、中小企業の経営支援を中長期的な視点に立って組織全体で継続的に推進しています。

〈本部による営業部店のサポート〉

- ・医療・介護、農業分野の案件や、事業承継、M&A、ビジネスマッチング、国際ビジネスのサポート等について、本部と営業部店間の連携を密にしながら取り組んでいます。
- ・お取引先の経営改善のサポートについて、営業部店が密接なリレーションのもと、きめ細やかな対応を行うことに加え、経営改善のサポートを専門的に行う「企業経営支援室」(審査部内)がお取引先を訪問させていただくなど、本部と営業部店が協働して取り組んでいます。

〈外部機関との連携〉

- ・ビジネスマッチングや国際ビジネスのサポートに関する業務提携先を拡充し、お取引先のニーズに応じて提携先を紹介、活用しています。
- ・中小企業再生支援協議会等との連携を強化し、お取引先それぞれの状況に応じてあらゆる手法を検討しながら、サポートの実効性を高めています。

〈人材育成〉

- ・各部との連携による業務研修の実施や、外部講師による研修の活用等により、お取引先のお役に立つ経営相談・支援のスキルを持った人材の育成を図っています。

2.地域の面的再生への積極的な参画

地域や利用される方と日常的・継続的に接触して地域情報を収集・蓄積したうえで、地域経済の課題や発展の可能性等を把握・分析し、地域の面的再生に向けて役割を果たしてまいります。

3.地域のみならず利用者に対する積極的な情報発信

地域密着型金融の取組みや成果等について、わかりやすい形で積極的に情報発信してまいります。

	2017年3月期 目標	2016年3月期		
		目標	実績	
ビジネスマッチング取組件数	1,200件	ビジネスマッチング取組件数	1,200件	1,059件
国際ビジネス相談受付件数	150件	国際ビジネス相談受付件数	200件	161件
審査能力向上研修受講者数	400名	審査能力向上研修受講者数	300名	614名
事業承継・M&A対応件数	150件	事業承継・M&A対応件数	50件	64件
地域ビジネス対応件数	160件	地域ビジネス対応件数	100件	114件

ビジネスパートナーとしてお役に立ちます



鈴鹿法人営業部
兼鈴鹿中央支店
近藤 裕也

法人・個人のお客さまの渉外担当として、当行のあらゆるサービスを活用し、それぞれのお客さまの課題解決に努めています。

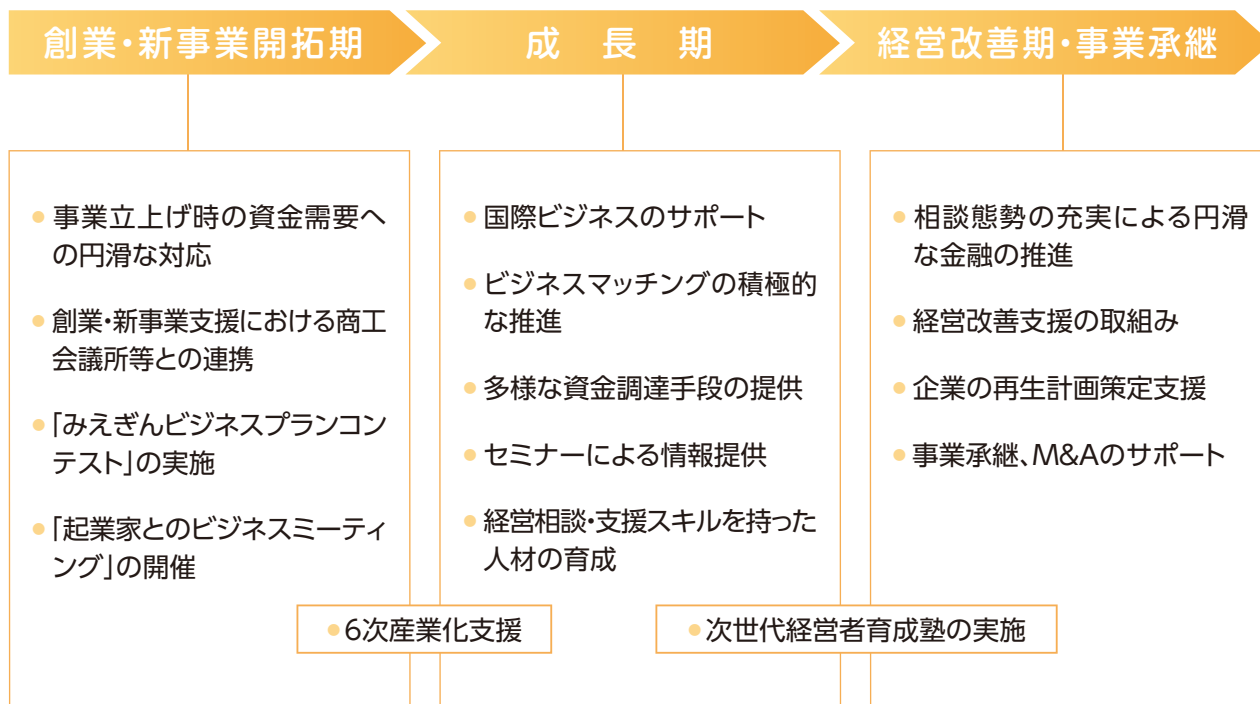
お客さまの想い・課題はそれぞれ違います。時には想像力を働かせ、まずはお客さまの想いを引き出し、その想いに全力でぶつかっていくことでお客さまに満足していただけるよう取り組んでいます。

今後も、お客さまの笑顔と共に成長していけるよう、一歩ずつ成長していきたいと考えています。



ライフステージ等に応じたソリューション

日常的・継続的な面談を通じて、お取引先と信頼関係を構築し、それによって得られた情報をもとに、お取引先のライフステージ等に応じた最適なソリューションを提案・実行してまいります。



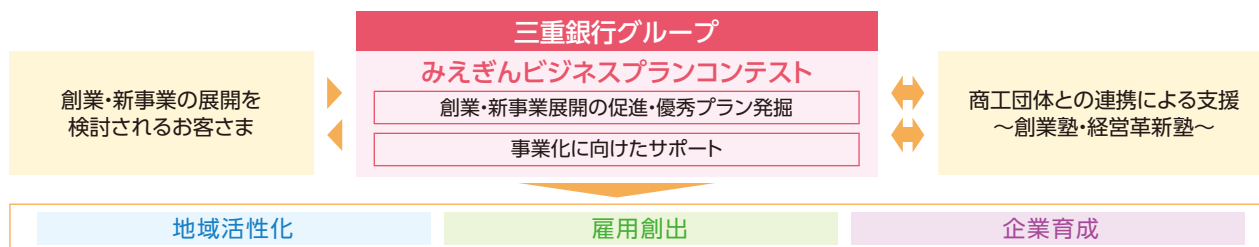
次世代経営者育成塾の開講

地元中小企業の次世代経営を担う若手経営者を対象に、実践的知識やスキル習得のほか、人脈形成の場として活用いただける「みえぎん次世代経営者育成塾」を開講しています。半年間に渡って開催される講義に、第1期(2015年度下期)は21名、第2期(2016年度上期)は24名の参加をいただいています。



「みえぎんビジネスプランコンテスト」の実施

三重県・愛知県で創業・新事業展開を予定している法人・個人を募集し、2015年度は36件の応募がありました。このうち6件を表彰し、三重銀行グループが事業化に向けサポートを行っています。



2015年度 受賞者

	受賞者	ビジネスプラン名
グランプリ	加藤電機株式会社 様(半田市)	「SANフラワー見守りサービス」を活用した新しい位置情報見守りシステムの構築
準グランプリ	特定非営利活動法人 リハビリテーションビルッチ 様(大府市)	脊髄損傷者のためのリハビリテーション施設 開設プロジェクト
	株式会社郷土活性化 様(四日市市)	南伊勢町の魅力発信&担い手創出 プロジェクト
優秀プラン	岡村 康子 様(松阪市)、株式会社Loud Voice 様(四日市市)、Eikuru Ltd 様(英国)	



受賞プランは、三重銀行グループが事業化をサポート

- ・三重銀総研コンサルタントによる事業実現に向けた経営指導の実施
- ・三重銀総研が主催するセミナー・研修会への無料招待
- ・三重の特産品サイト「リージョネット三重」を活用した販路開拓支援等

クラウドファンディングの活用

インターネットを利用して個人投資家から事業資金を集める「クラウドファンディング」を活用し、資金調達や販路拡大のサポートを行っています。

2015年8月には、大田酒造様(伊賀市)の「伊賀産山田錦仕込み半蔵ファンド2015」が組成されました。募集開始後数日で好評により募集終了となり、半蔵ブランドを全国に発信するサポートを行いました。

2016年5月に開催された伊勢志摩サミットにおいて、当社の「半蔵 純米大吟醸」が夕食会の乾杯酒に選ばれました。



事業承継支援を目的にLBOファイナンス※を実施

株式会社夫婦岩パラダイス様(伊勢市)について、事業承継ニーズを聴取し、営業店と高度な金融ノウハウをもつ本部が連携しLBOファイナンスを実施しました。

本契約は同施設のリニューアル等を含めた新たな成長施策に対する支援も含まれており、同施設の更なる活性化のみにとどまらず、地元三重県の観光資源の魅力創出・活性化・国際化など、地方創生に資する取組みとして実施しました。

※LBOとはレバレッジド・バイアウト(Leveraged Buyout)の略称で、企業買収の手法の一種です。



お気軽にご相談ください

ロビーコンシェルジュ



三重支店
遠藤 禎子

店頭やお客さまのご自宅等で、資産運用や年金、ローンなどの様々なご相談を総合的に承っています。

安心してお話していただけるよう、お客さまの話にしっかりと耳を傾け、常に笑顔で親しみのある丁寧な対応を心がけています。

お客さまのニーズに合った商品やサービスをご提案し、お客さまのご要望に的確にお応えすることで、信頼いただけるロビーコンシェルジュを目指していきます。



「iPad」を活用した情報提供

全渉外担当者（ローンプラザを除く）が「iPad」を通じて、お客さまの保有している投資信託の銘柄・残高・損益などの最新情報を迅速に提案できるようにし、ニーズに対してタイムリーにお応えしています。



休日相談会

専門の担当者がお相談を承る休日相談会（無料）を下記の店舗で開催し、「土曜・日曜にじっくり相談したい」というお客さまの声にお応えしています。

開催場所	内容	予約フリーダイヤル
日永支店	資産運用相談会 年金相談会	資産運用相談会 ☎0120-528-104(営業企画部)
平田町駅前支店		
大山田支店	年金相談会	年金相談会 ☎0120-547-276(年金サポートデスク)
津支店		
大矢知支店		
北菰野支店		
東海支店		

(相談時間は午前10時～12時、午後1時～4時)

個別相談のため事前の予約が必要です。開催日の確認や予約については、上記フリーダイヤルまたはホームページ(<http://www.miebank.co.jp>)よりご案内しています。



休日営業サービス

● 日永支店での休日営業

土曜・日曜も10時から17時まで営業しています。

▼ 取扱業務

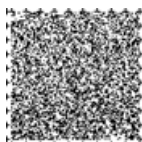
相談業務	資産運用、ローン、年金受取 等
受付業務	投資信託、保険、外貨預金等のお申込み 新規口座の開設、クレジットカード、 各種口座振替等のお申込み 住所変更等の各種届出のお申込み

※現金、小切手、手形の取扱い(入出金・両替)、及び税金や公共料金の収納業務はお取扱いいたしません。

無料資産運用セミナー

今後の世界経済の見通しから資産の賢い運用方法まで役立つ情報をお伝えしています。資産運用の初心者からすでに投資信託を保有の方までお気軽にご参加いただけます。

事前の申込みが必要です。店頭のチラシ、上記フリーダイヤルまたはホームページ(<http://www.miebank.co.jp>)よりお申込みいただけます。
※大山田支店は偶数月、日永支店は奇数月に開催しています。



開催場所	開催日	申込フリーダイヤル
大山田支店	第1日曜日※ 10:30～12:00	☎0120-528-104 (営業企画部)
日永支店	第1日曜日※ 10:30～12:00	
白子支店	第2木曜日 14:00～15:30	
津支店	第2火曜日 18:00～19:00	
	第3土曜日 10:30～12:00	

ローンプラザ



東海ローンプラザ
酒井 秀明

住宅ローンを中心とした各種ローンの相談窓口であるローンプラザでご相談を承り、お客さまそれぞれのライフプランに応じたローン商品をご案内しています。

ローンプラザは三重県に6拠点、愛知県に7拠点設けており、ご来店いただきやすいよう、土・日・祝日も18時まで営業しています。



▼ローンプラザ営業時間

平日(水曜休業)	土曜・日曜・祝日
9:00~18:00	10:00~18:00

伊勢・伊賀・春日井・知立ローンプラザは
平日9:00~17:00
(土曜・日曜・祝日は営業していません。)

ライフプランに応じたローン商品

お客さまのあらゆるニーズにお応えできるよう、多彩なローン商品をご用意しています。

急な出費に
持って安心

カードローン

契約金額内で何度でもご利用いただけます。



いざという時に

フリーローン

お客さまの目的にあわせて使いみちを自由にご利用いただけます。



お車の
購入の際には

マイカーローン

お車の購入費用のほか、修理・車検費用や他金融機関等からの借換えにもご利用いただけます。



●フリーローンの商品改定

より多くの方にご利用いただけるよう、個人向けのフリーローン「みえぎんフリーローン(分割返済型)」の商品改定を行いました。

金額：最大500万円から、最大1,000万円まで引き上げ

期間：最大10年以内から、最大15年まで拡大

金利：従来の金利に加えて、「3%」を新設

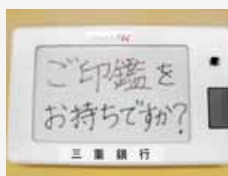
円滑なコミュニケーション

様々なツールを活用し、安心してお取引いただける店舗・ロビーづくりに取り組んでいます。



耳マーク
筆談可能なことを示します。

筆談器・コミュニケーションボード
意思をスムーズに伝えていただくツールです。



クリアボイス
音声を聞きとりやすくします。



ハンドセット付ATM



音声でご案内する手順に従って操作することで、お取引いただくことができます。

チャンネルを充実させ、ますます便利に

● ホームページのリニューアル



主なリニューアルポイント

① 視認性の向上

パソコンのワイド化に対応し、画面サイズを拡大しました

② 操作性の向上

タブレット端末等のスマートデバイスにおいても指でタップしやすいデザイン設計と掲載情報の整理を行いました

■ ATM

▼ 提携ATM



全国のセブン-イレブンなどに設置



全国のファミリーマートなどに設置

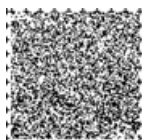
▼ ATM相互無料開放行

※
ご
出
金

三井住友銀行
大垣共立銀行
第三銀行
イオン銀行
関西アーバン銀行
三重県下JAバンク

ご
入
金

大垣共立銀行
第三銀行
イオン銀行



※所定の時間外のご利用には、別途時間外手数料(108円)が必要となります。

● 新機能「10秒クイック診断」

各種ローンのお申込み検討の際に簡易診断ができる新機能「10秒クイック診断」を新設しました。
※お借入れをご検討される際の目安であり、実際のお借入時の審査結果と異なる場合があります。

① 検討中のローンページから、「10秒クイック診断」をクリック



② 必要項目を入力し、「診断する」をクリック



③ 結果(目安)をすぐに表示

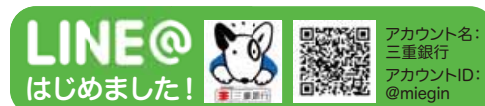


■ インターネットバンキング

インターネットバンキングにおいて、普通預金・定期預金、振込の取引や、投資信託のご注文(NISA口座の利用も可能)、残高照会などを土・日・祝日を含めて24時間ご利用いただけるようにしています。

■ 「LINE」で旬の情報をお届け

スマートフォンのコミュニケーションアプリ「LINE@」のアカウントを開設し、「旬のキャンペーン」や「新商品・サービス」などの情報をタイムリーに発信しています。



NPOの応援

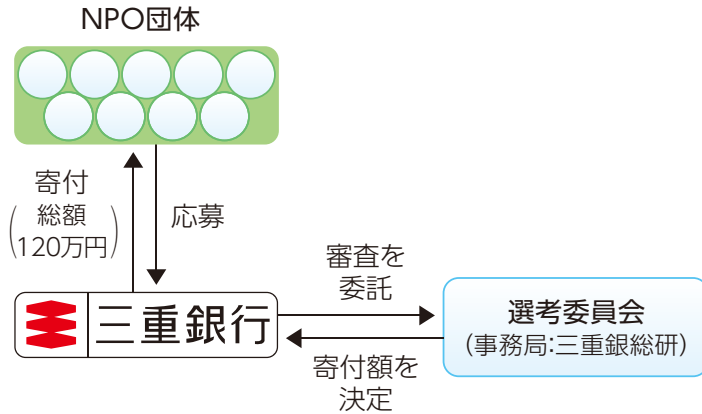
NPOのみなさまを地域活性化の重要な担い手と認識し、寄付による応援や「NPOローン」などを通じ、積極的に応援してまいります。

■ 寄付による応援

2004年度以降、毎年地元NPOに対して寄付を行い、活動を応援しています。

2015年度は、「次世代育成のためのNPO応援基金」として次世代育成支援を主な活動分野とするNPO12団体に対し総額120万円（各団体に6万円～15万円）を寄付しました。

▼ NPOサポートファンドの仕組み



▼ 2015年度 次世代育成のためのNPO応援基金寄付先

団体名	所在地
輝く瞳 Waraひろば	鈴鹿市
環境学習サークルみえ	桑名市
子育て広場：ドロッピン	四日市市
子育てサロンさくらんぼ	いなべ市
特定非営利活動法人心結舎	鈴鹿市
NPO法人チャイルドラインMIEネットワーク	津市

団体名	所在地
東員点訳友の会	員弁郡東員町
特定非営利活動法人どんぐりの会	津市
NPO法人ネットワークくわっこ	桑名市
特定非営利活動法人 三重県生涯スポーツ協会	津市
山一里地・里山クラブ	四日市市
特定非営利活動法人 ワークスタイル・デザイン	四日市市

■ NPO交流会

寄付をさせていただいたNPO団体の中から毎年数団体をお招きし、当行経営陣と「NPO交流会」を開催しています。2015年度は4つの団体に日頃の活動内容や課題を発表していただくとともに、企業とNPOの関わり方などについて意見交換を行い、相互の理解を深めました。



■ NPO向け融資

NPO法人の「つなぎ資金」ニーズに対応する「NPOローン」などにより、資金需要にお応えしています。2015年度は、NPO法人に対して2件/13百万円のご融資を行いました。



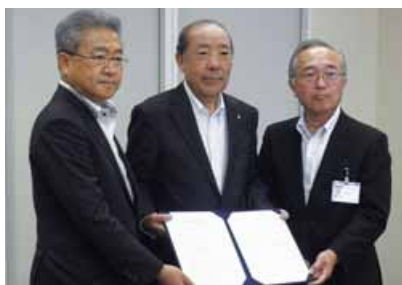
地方創生、地域活性化への積極的な参画

地方公共団体等や大学と連携しながら地域情報を収集・蓄積し、地域活性化に向け積極的に参画してまいります。

地方公共団体・商工会議所等との連携・協力による地域活性化

地方創生の諸問題に取り組むことで新たな地域活力の創出に寄与することを目的に、地方公共団体、商工会議所等と連携協定を締結しています。

- 四日市商工会議所と連携協定を締結しました(2015年7月)
- 桑名市と「地方創生にかかる包括連携協力に関する協定」を締結しました(2016年2月)
- 名張市と「地方創生にかかる包括連携協力に関する協定」を締結しました(2015年9月)
- 東海商工会議所と「業務提携に関する覚書」を締結しました(2016年3月)
- 三重県物産振興会と共催で、「三重県物産展」を丸栄にて開催しました(2015年10月)
- 安城商工会議所と「事業承継支援業務提携に関する覚書」を締結しました(2016年3月)
- 四日市商工会議所と共催で、「みえぎん海外ビジネスセミナー」を開催しました(2015年11月)
- 四日市の4商店街(一番街、諏訪、諏訪西、本町通り)振興組合と連携協定を締結しました(2016年5月)



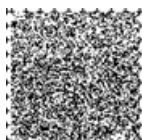
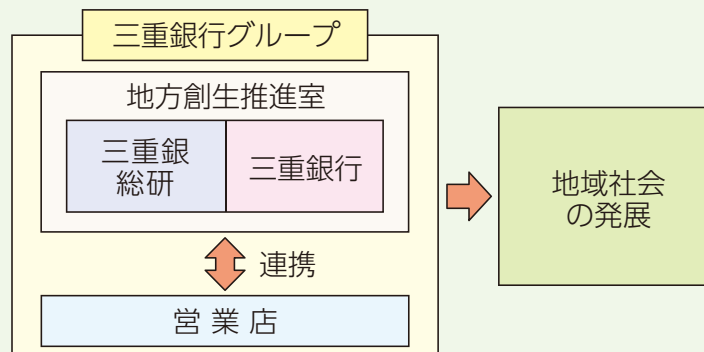
四日市商工会議所との連携協定



四日市の4商店街との連携協定

地方創生推進室の設置

「地方創生」に資する企画を立案するとともに、営業店と連携を強化し、三重銀行グループ一体で実効性の高い取組みを推進することを目的に、2015年4月に設置した「地方創生プロジェクトチーム」を発展的に再編し、2016年4月に「地方創生推進室」を設置しました。



■ 地元大学との産学連携事業の推進

地元大学との連携により、地域における人材育成の支援を行っています。

- 鈴鹿医療科学大学より講師をお招きし、研修会「セルフケアとラインケア、企業に求められるメンタルヘルス対策」を実施しました(2015年9月)
- 皇學館大学との包括協定に基づき、講義「1・2・3次産業基本論」及び「6次産業化実践論」を出講しました(2015年9月～2016年2月)
- 三重短期大学との共催による小論文コンクールを実施しました(2015年6月～11月)

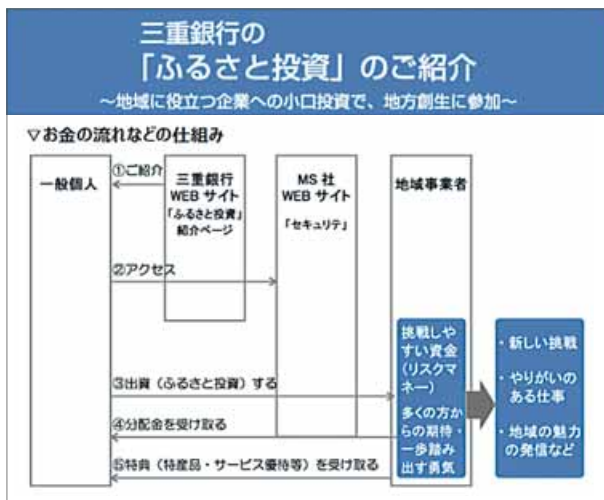
■ 地方公共団体等からの業務委託

地方公共団体を中心に、地域活性化に寄与する事業を積極的に受託しています。

- 三重県より、「6次産業化サポートセンター事業」、「薬用植物供給体制構築事業」、「航空機関係商談会事業」等を受託しました
- 三重県、四日市商工会議所、菰野町商工会等から調査・研究事業を受託しました

■ ホームページでの「ふるさと投資」の紹介

一般投資家のみなさまに対して「ふるさと投資」の仕組みを幅広くお知らせすることで、投資いただく方の裾野を拡げ、地方創生に貢献することを目的として、ホームページ上に紹介ページを開設しました。



■ 「リージョネット三重」の運営

三重県の特産物販売や様々な情報提供を行うポータルサイト「リージョネット三重」を運営しています。(運営元：三重銀総研)

- 三重県が推進しているジビエ消費拡大事業の一環として、特設サイトを開設しました(2015年10月～2016年2月)



- 伊勢志摩サミット開催記念キャンペーンとして、抽選で志摩観光ホテルの「オリジナル ビーフカレー＆ハッシュド・ビーフ」をプレゼントしました(2016年5月)



■ 四日市市からの津波避難ビル指定

大規模地震によって発生する津波から住民のみなさまを守る「津波避難ビル」として、当行本店、幸町ビルが四日市市より指定を受けています。





環境保全、次世代育成支援の取組み

当行は、「環境保全」と「次世代育成支援」を社会貢献活動の柱として、「まなびの森づくり」や「夏休み!銀行ワクドキ体験隊」、「スポーツ振興による次世代育成イベント」、「金融経済教育授業」など様々な取組みを行っています。

■「みえぎん まなびの森」づくり、御在所岳山上での植樹

「環境保全」、「次世代育成支援」を目的に、「みえぎん まなびの森」(三重郡菰野町内)や御在所岳山上において、定期的に植樹活動などを行っています。

▼「みえぎん まなびの森」での植樹

2015年7月に「植樹会および工作教室」を行いました。



▼御在所岳山上での植樹

2015年9月、御在所岳山上にドウダンツツジとミズナラ計120本を植樹しました。



■環境経営体制の充実

環境方針、環境目標を策定し、電力使用量の削減、車輛燃費の向上、紙使用量の削減等に取り組んでいます。

■「日本の森を守る地方銀行有志の会」への参加

全国の地方銀行が、森づくりの情報をネットワーク化し、森を守る活動を推進していくことを目的として設立した、「日本の森を守る地方銀行有志の会」に参加しています。



日本の森を守る
地方銀行有志の会
SAVE THE FOREST IN JAPAN

■環境にやさしい店舗づくり

太陽光発電システムや屋上緑化の導入、自然光の採り入れ(太陽光照明スカイライトチューブの設置)、全照明のLED化など環境にやさしい店舗づくりを進めています。



「夏休み! 銀行ワクドキ体験隊」の開催

毎年、小学校高学年の児童と保護者の方を対象に開催しており、2015年度は、2日間で62組130名の親子が参加されました。

クイズやゲームを通じてお金の役割や銀行の仕組みについて学んでいただくことを目的に、2007年より開催しています。

クイズなどによる勉強



お札の数え方の練習



本物の1億円の重さを体験



みんなで記念撮影



スポーツ振興による次世代育成

地域のスポーツ振興による次世代育成を図ることを目的に、2015年11月に「みえぎんカップ 三重銀行杯少年サッカー大会」、2016年5月に「三重銀行杯三重県小学生ティールボール選手権大会」を開催しました。



みえぎんカップ 三重銀行杯少年サッカー大会
(2015年11月)



三重銀行杯三重県小学生ティールボール選手権大会
(2016年5月)

金融経済教育授業の実施

四日市商業高校において、「『社会に出て役立つ』クレジット・ローンの仕組みと活用方法」と題して授業を出講し、カード決済の仕組みやローン、クレジットカードを利用する際の留意点などについて説明しました。



広報物の音声化

文字情報を音声で聞くことができる「SPコード」(左ページにあるコード)をディスクロージャー誌などに導入しています。「SPコード」を読み取る装置を5カ店に設置しており、「SPコード」の認知度向上にも協力しています。



「SPコード」
専用読取装置(スピーチオ)



積極的な情報開示に努めています

当行は、企業活動を行う中で関係を持つステークホルダー（お客さま、株主さま・投資家、従業員、地域等）に対する情報発信活動に積極的に取り組んでいます。

情報開示を通じて、ステークホルダーとのコミュニケーションを一層充実させてまいります。

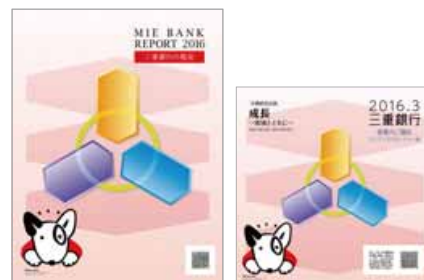
IR・CR活動

株主さま・投資家への情報発信活動（IR活動）として、経営内容の説明を含めた「株主さま講演会」を開催したり、年2回東京で機関投資家やアナリスト向けに会社説明会を開催しています。また、地域への情報発信活動（CR活動）として、「経営ご報告会」を各地で開催し、頭取から当行の経営の内容などについて説明しています。



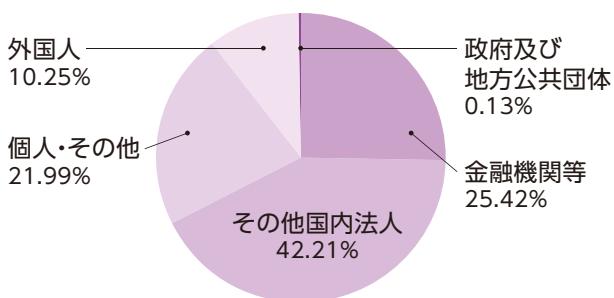
ディスクロージャー誌、ミニディスクロージャー誌の発行

決算状況、トピックスをお客さまや株主のみなさまにタイムリーにわかりやすくお知らせするため、ディスクロージャー誌、ミニディスクロージャー誌を発行しており、当行に関する情報の積極的な発信に努めています。



株式の状況 (2016年3月31日現在)

- ▶ 発行可能株式総数 …………… 250,000,000株
- ▶ 発行済株式の総数 …………… 134,830,342株
- ▶ 株主数 …………… 6,682名
- ▼ 所有者別株式分布状況



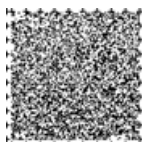
▼ 大株主 (上位10名)

株主名	所有株数(千株)	持株比率(%)
1 銀泉株式会社	10,626	7.88
2 株式会社三井住友銀行	7,765	5.75
3 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,506	3.34
4 三重銀行従業員持株会	4,274	3.17
5 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,339	2.47
6 三井住友カード株式会社	3,306	2.45
7 株式会社セディナ	3,248	2.40
8 住友電装株式会社	2,194	1.62
9 大日本住友製薬株式会社	2,057	1.52
10 SMBCフレンド証券株式会社	1,926	1.42

▼ 当行株式についてのお問い合わせ先

株主名簿管理人：日本証券代行株式会社

連絡先：〒168-8620 東京都杉並区和泉2-8-4 日本証券代行株式会社 代理人部 (フリーダイヤル) ☎0120-707-843



働きがいのある職場づくり

人材の育成は当行の最も基本的な戦略です。自己啓発、OJT、各種研修を通じて人材の育成に注力するとともに、職員の一層の社会参加を促し、より地域社会に開かれた企業となるよう、人事面の施策を充実させてまいります。



白子支店
村田 由美子

子供の小学校入学と同時にフルタイム勤務になりましたが、仕事ができる充実感の反面、時間に追われる生活に悩む中、今回育児短時間勤務制度の対象が小学校3年生までに拡大されたため、利用しています。

制度を利用することで限られた時間の中で、忙しさに流されないよう何事にも一生懸命に取り組むことができます。

仕事と育児の両立ができるのも、家族のサポートと理解ある職場の方々、そして「わくわく子育てサポートプラン」のおかげです。全てに感謝して、長く安心して仕事を続けていきたいです。



■わくわく子育てサポートプラン

少子高齢化が進展する中で、子育て支援や仕事と家庭の両立の支援も企業の社会的責任であると当行は考えています。

職員が長く安心して勤務を継続できるよう「わくわく子育てサポートプラン」を拡充し、2016年4月からは、従来の育児短時間勤務制度に「小学校3年生修了までの子を養育する職員に対し実働7時間の短時間勤務制度」を追加しました。

施策	内容
育児短時間勤務制度	小学校3年生修了までの子を養育する職員に短時間勤務を認める制度（5.5時間、6時間、7時間の短時間勤務を利用可能）
最長3年間の育児休職期間	保育所に入所できない等の事情がある場合、育児休職期間を最長3年間とする
育児再雇用制度	育児・出産を理由に退職した職員が退職後5年以内に復職を望む場合、退職前と同資格で再雇用する制度
所定外労働免除制度	小学校3年生修了までの子を養育する職員の所定外労働を免除する制度

■三重県下初の「プラチナくるみん」企業に認定

仕事と家庭の両立支援により高い水準の取組みを行った企業として、2015年11月に改正次世代育成支援対策推進法に基づく特例認定制度において、三重県で初めて「プラチナくるみん」の認定を取得しました。



■育児休職者、育児短時間勤務者に対するサポート

近年増加傾向にある「育児休職取得者」ならびに「育児短時間勤務者」が、さらに能力を発揮できるよう懇談会や研修などによりサポートしています。



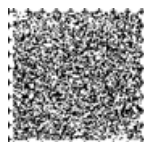
業績ハイライト (単体) 〈2016年3月期〉

損益の状況

〈単位:億円、()内は前期比増減〉

収 益		費 用		利 益	
資金運用収益 貸出金・有価証券の利息収入など (▲8)	188	資金調達費用 預金等の利息支払費用など (△2)	23	A 資金利益①	165 (▲7)
役務取引等収益 振込や投信・保険販売等にかかる各種手数料 (▲3)	57	役務取引等費用 振込関係手数料、住宅ローン 団体信用生命保険料など (+1)	19	B 役務取引等利益②	38 (▲3)
その他業務収益 債券等の売却益やデリバティブ収益など (▲1)	14	その他業務費用 債券等の売却損など (△0)	2	C その他業務利益③ のうち債券関係損益④	12 (▲1) 2 (▲3)
				業務粗利益⑤ (①+②+③) 一般事業会社の売上総利益に相当 (▲10)	
				D 経費⑦	
				業務純益⑧ (⑤-⑥-⑦) 一般事業会社の営業利益に相当 (▲8)	
				コア業務純益⑨ (⑧-④+⑥)	
臨時収益 株式売却益 貸倒引当金戻入益など (+4)	15	臨時費用 株式売却損、 不良債権処理額など (△7)	1	E 臨時損益⑩	14 (+11)
のうち償却債権取立益⑪ 0	(+0)	のうち不良債権処理額⑬	0	のうち株式等関係損益	4 (+1)
のうち貸倒引当金戻入益⑫ 1	(+1)	F 信用コスト (⑥+⑬-⑪-⑫)	△1 (△4)	経常利益⑭ (⑧+⑩)	51 (+3)
特別利益 固定資産の処分益など (+0)	1	特別損失 固定資産の処分損、減損損失など (△0)	1	特別損益⑮	0 (+0)
				税引前当期純利益⑯ (⑭+⑮)	
				法人税等⑰	
				当期純利益⑱ (⑯-⑰)	

〈単位未満四捨五入、一部端数調整をしています〉



前期比増減要因

A 資金利益

貸出金について、残高は増加したものの、利回り低下等により利息収入が減少したことなどから、資金利益は7億円減少しました。

B 役務取引等利益

投資信託や保険等の手数料収入が減少したことなどから、役務取引等利益は3億円減少しました。

C その他業務利益

保有投資信託の売却益が減少したことなどから、その他業務利益は1億円減少しました。

D 経費

物件費が減少したことなどから、経費は6億円減少しました。

E 臨時損益

前期に繰入を計上した貸倒引当金が戻入となったことなどから、臨時損益は11億円増加しました。

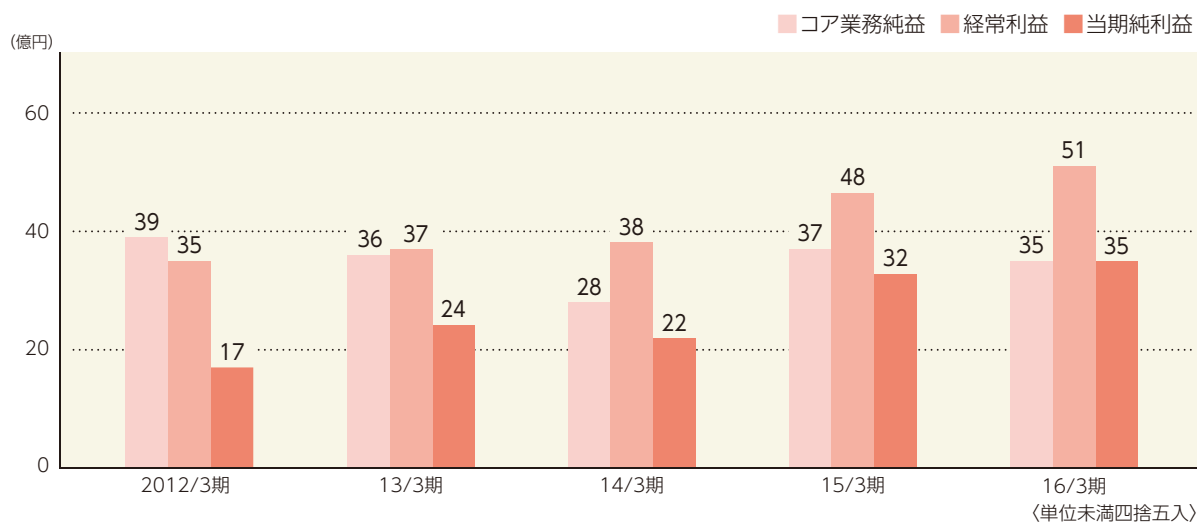
F 信用コスト

不良債権処理額が減少したことなどから、信用コストは4億円減少しました。

利益

コア業務純益は、貸出金利回り低下等により利息収入が減少したことなどから、35億円と前期比2億円減益となりました。

経常利益は、信用コストが前期より減少したことなどから、51億円と前期比3億円、**当期純利益**は35億円と同3億円増益となりました。



■ 貸出金、預金、有価証券の状況

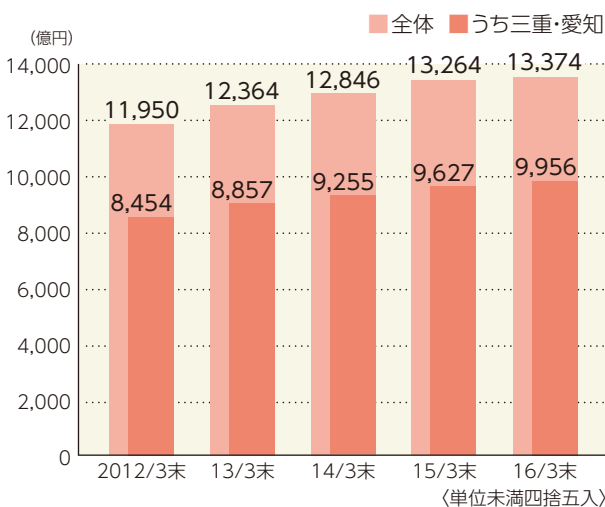
貸出金

▼ 貸出金残高

貸出は当行の資金運用の約7割を占める根幹業務で、収益の柱でもあります。

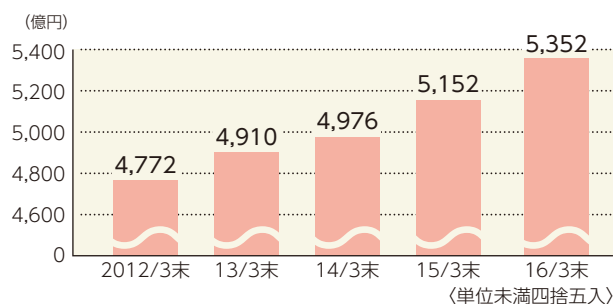
貸出金は、地元事業性貸金、個人ローンいずれも増加した結果、前年比110億円(0.8%)増加しました。

地元三重・愛知では、前年比329億円(3.4%)増加しました。



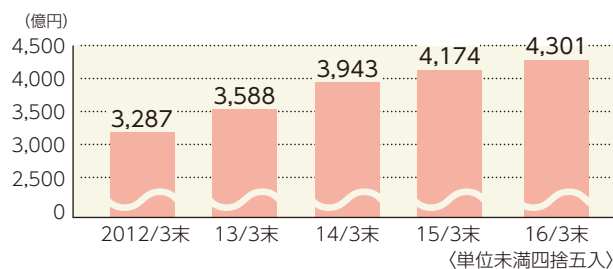
▼ 地元事業性貸金残高

地元事業性貸出金は、中小企業へのご融資を中心に前年比200億円(3.9%)増加しました。

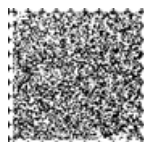
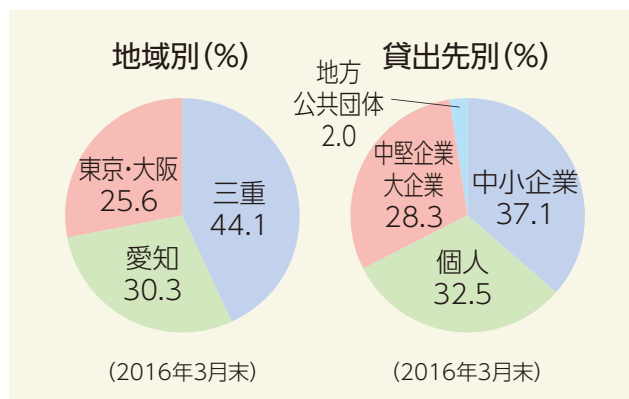


▼ 個人ローン残高

個人ローンは、住宅ローンを中心に前年比127億円(3.0%)増加しました。



貸出金残高の内訳

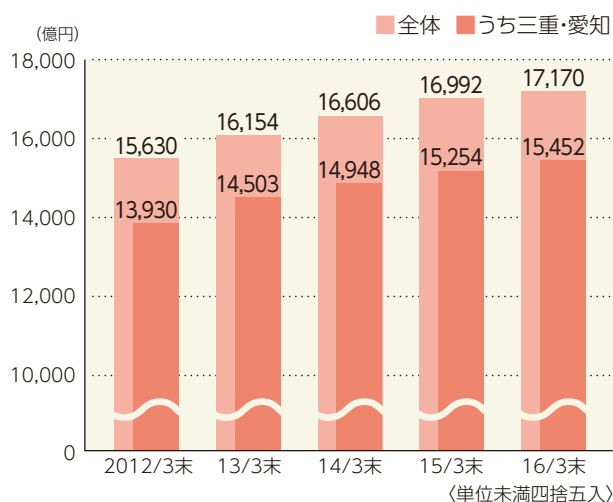


預金

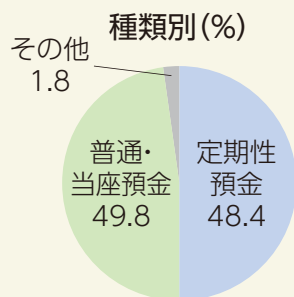
▼ 預金・譲渡性預金残高

お客さまからお預かりしている預金で、総負債の約9割を占めています。

預金・譲渡性預金は、地元預金を中心に増加し、前年比178億円(1.0%)増加しました。また、地元三重・愛知では前年比198億円(1.3%)増加しました。

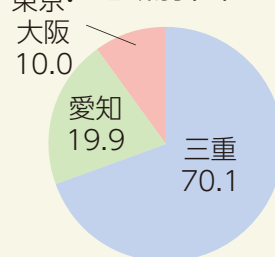


預金残高の内訳



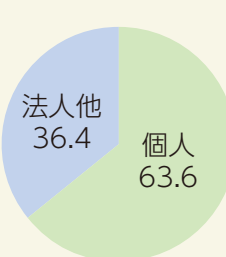
(2016年3月末)

地域別 (%)



(2016年3月末)

預金者別 (%)



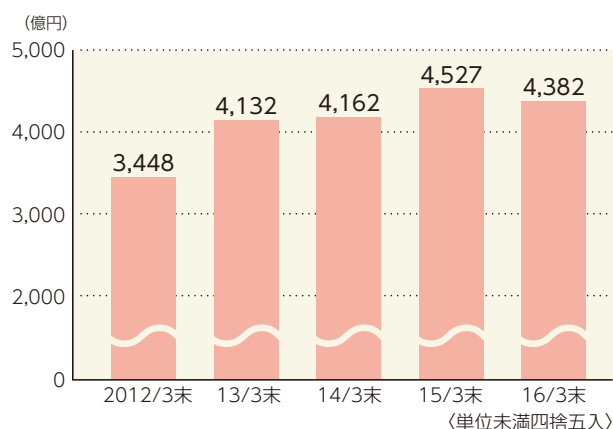
(2016年3月末)

有価証券

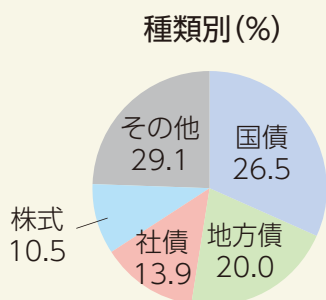
▼ 有価証券残高

安全性と収益性のバランスを考慮しながら有価証券を運用しています。

有価証券は、国債、地方債、社債、株式の残高が減少し前年比145億円(3.2%)減少しました。



有価証券残高の内訳

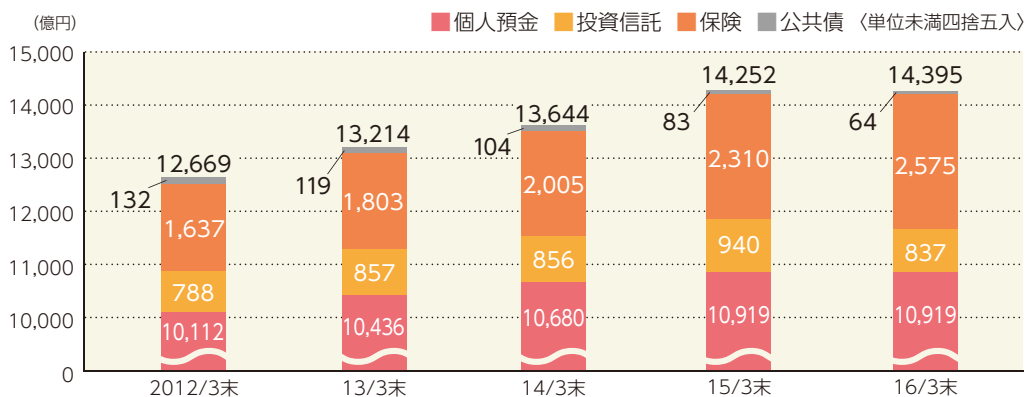


(2016年3月末)

■ 個人預かり資産、経営の安全性、資産の健全性の状況

▼ 個人預かり資産残高

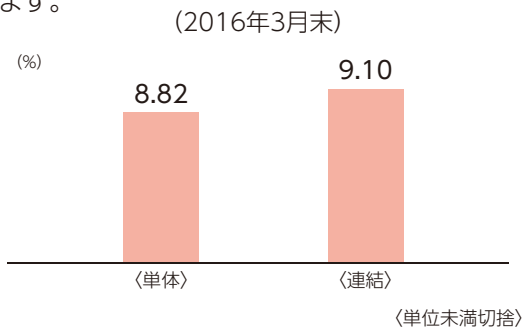
個人預かり資産は、保険を中心に残高を伸ばしたことから、前年比143億円(1.0%)増加しました。



「個人預かり資産」とは、個人のお客さまの預金残高、投資信託純資産残高、保険販売累計額、公共債残高を合計したものです。

▼ 自己資本比率(国内基準)

自己資本比率は、単体で8.82%、連結で9.10%となり求められる水準である4%を大きく上回っています。



「自己資本比率」とは、リスクを持つ資産に対する自己資本の割合を表すもので、「銀行経営の健全性を計るモノサシ」とされています。貸倒れなどにより銀行の保有する資産の価値が大きく変動したとしても、一定比率以上の自己資本があれば銀行は自分の体力で吸収することができます。

▼ 格付け

当行は日本格付研究所(JCR)から格付けを取得しています。当行の健全な財務内容が評価され、良好な格付けとなっています。

日本格付研究所(JCR)

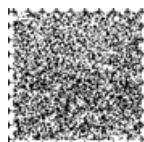
長期発行体格付



債務履行の
確実性は高い

(2015年10月更新)

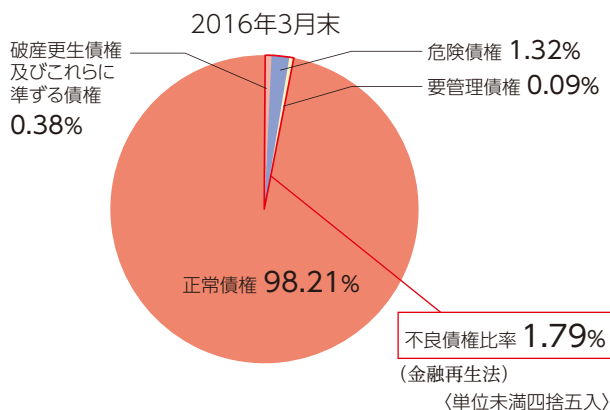
「格付け」とは、企業が発行する社債などの債務履行の確実性や、企業そのものの信用度について、公正な第三者である格付機関が評価したものです。



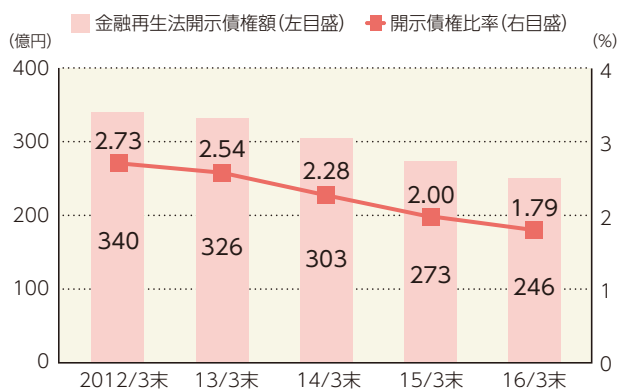
▼ 不良債権比率

金融再生法に基づく開示債権は246億円、総与信に対する比率は1.79%と資産の健全性は引き続き高い水準を維持しています。開示債権246億円に対する担保・保証や貸倒引当金による保全率は91.3%であり、備えは十分です。

● 金融再生法に基づく開示債権(単体)



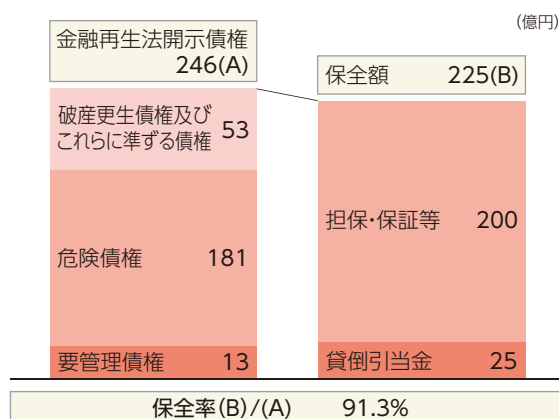
● 金融再生法開示債権額と比率の推移



〈単位:億円、単位未滿四捨五入〉

	2015年3月末	2016年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	47	53
危険債権	213	181
要管理債権	13	13
金融再生法開示債権	273	246
総与信に対する比率	2.00%	1.79%
正常債権	13,392	13,483
合計(総与信)	13,665	13,729

● 金融再生法開示債権に対する保全 (2016年3月末)



[金融再生法に基づく開示債権]

(金融機能再生緊急措置法施行規則第4条に定める債権区分)

1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権をいいます。

2. 危険債権

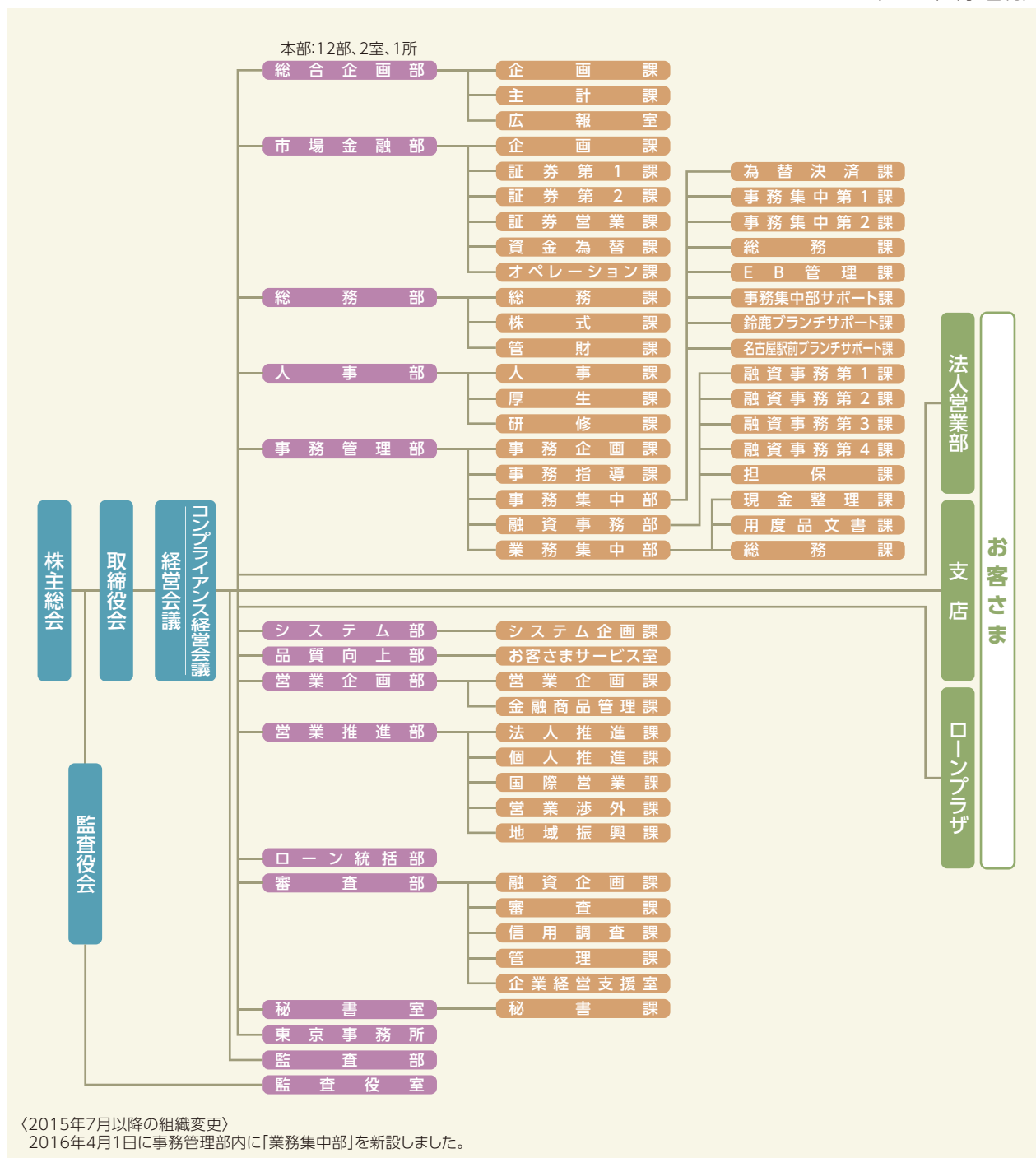
債務者が経営破綻の状態には至っていないものの、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権をいいます。

3. 要管理債権

3ヵ月以上延滞債権および貸出条件緩和債権をいいます。

組織図

(2016年7月1日現在)



当行の従業員数

	従業員数	平均年齢	平均勤続年数	平均年間給与
2015年3月31日	1,160人 (474人)	37.3歳	14.1年	5,860千円
2016年3月31日	1,189人 (458人)	37.6歳	14.2年	5,877千円

(注) 1. 従業員数は、執行役員(2015年3月31日15人、2016年3月31日20人)を含み、嘱託及び臨時雇用者(2015年3月31日455人、2016年3月31日450人)を含んでおりません。
2. 臨時従業員数は、()内に年間の平均人員を外書きで記載しております。
3. 平均年間給与は、賞与及び基準外賃金を含んでおります。
4. 当行の従業員組合は、三重銀行従業員組合と称し、組合員数は2015年3月31日906人、2016年3月31日929人です。労使間においては特記すべき事項はありません。

連結会社における従業員数

	銀行業	リース業	信用保証業	その他の事業	合計
2015年3月31日	1,160人 (474人)	16 (6)	6 (9)	107 (61)	1,289 (550)
2016年3月31日	1,189人 (458人)	19 (5)	7 (9)	107 (51)	1,322 (523)

(注) 1. 従業員数は、執行役員(2015年3月31日15人、2016年3月31日20人)を含み、嘱託及び臨時雇用者(2015年3月31日526人、2016年3月31日489人)を含んでおりません。
2. 臨時従業員数は、()内に年間の平均人員を外書きで記載しております。



役員、会計監査人

(2016年7月1日現在)

取締役会長 [代表取締役]	種橋潤治
取締役頭取 [代表取締役]	渡辺三憲
取締役兼専務執行役員 (秘書室長)	宅野一郎
取締役兼専務執行役員	山本隆司
取締役兼専務執行役員	山本博也
取締役兼常務執行役員	一色孝三
取締役兼常務執行役員	片岡新二
取締役 [社外取締役]	藤原信義
取締役 [社外取締役]	松井憲一
取締役 [社外取締役]	用弘美
監査役 [常勤]	山口元弘
監査役 [常勤]	前川栄治
監査役 [社外監査役]	古川典明
監査役 [社外監査役]	伊藤雄二
監査役 [社外監査役]	吉田すみ江
会計監査人	有限責任 あずさ監査法人

(注) 1. 取締役のうち藤原信義、松井憲一及び用弘美の各氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
2. 監査役のうち古川典明、伊藤雄二及び吉田すみ江の各氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。
3. 吉田すみ江氏の戸籍上の氏名は、今尾すみ江であります。

常務執行役員 (本店支配人)	佐藤忠司
常務執行役員 (名古屋法人営業部長兼名古屋支店長)	廣瀬壽美
常務執行役員 (総務部長)	東海悟
常務執行役員 (大阪法人営業部長兼大阪支店長)	内海誠志
常務執行役員 (本店支配人)	砂田毅彦
常務執行役員 (人事部長)	加藤芳毅
常務執行役員 (東京法人営業部長兼東京支店長兼東京事務所長)	小林克志
執行役員 (本店法人営業部長兼本店営業部長)	川合保正
執行役員 (平田町駅前法人営業部長兼平田町駅前支店長)	桐井毅
執行役員 (総合企画部長)	堀内浩樹
執行役員 (新道法人営業部長兼新道支店長)	松川賢二
執行役員 (津法人営業部長兼津支店長)	栗野博之
執行役員 (川越法人営業部長兼川越支店長)	坂本直樹
執行役員 (品質向上部長)	鈴木秀幸
執行役員 (桑名法人営業部長兼桑名支店長)	堀部勝寛
執行役員 (豊田法人営業部長兼豊田支店長)	増田晃男
執行役員 (本店支配人)	町野昌年
執行役員 (システム部長)	松岡太郎
執行役員 (市場金融部長)	小河寿徳
執行役員 (鈴鹿法人営業部長兼鈴鹿中央支店長)	森啓旗



当行のあゆみ

明治	28年11月	四日市銀行設立	
大正	8年3月	山田銀行を合併	
	10年12月	河曲銀行を合併	
昭和	11年3月	員弁銀行を合併	
	2年3月	津農商銀行を合併	
	5月	小津銀行を合併	
	3年6月	四日市貯蓄銀行を合併	
	14年12月	三重銀行に行名改称	
	20年4月	伊賀農商銀行を合併	
	51年9月	東京支店開設	
	53年4月	外国為替業務取扱開始	
	54年2月	為替オンライン開始	
	11月	預金科目の全店自営オンライン化完了	
	56年4月	中期経営計画“チャレンジ!!5”スタート	
	57年6月	融資オンライン開始	
	10月	大阪支店開設	
58年4月	国債窓口販売業務開始		
7月	事務センター完成		
10月	第2次総合オンライン化完了		
59年4月	中期経営計画“アタック!!6”スタート		
12月	預金残高5,000億円突破		
60年4月	海外コルレス業務開始		
61年11月	名古屋証券取引所市場第二部に上場		
62年4月	中期経営計画“アクション7”スタート		
63年9月	名古屋証券取引所市場第一部に指定替え		



蔵町本店(明治43年)



新道本店(昭和27年)



旧本店(昭和39年)

平成	元年4月	中期経営計画“アクティブ10”スタート	
	2年2月	第三次オンラインシステム稼働	
	3月	VI(ビジュアル・アイデンティティ)導入	
	4年3月	預金残高1兆円突破	
	4月	中期経営計画“STEP100”スタート	
	6年4月	100周年(第七次)中期経営計画“CORE100”スタート	
	7年11月	創業100周年	
	8年4月	中期経営計画[BEST BANK プラン]スタート	
	7月	三重銀経営者クラブ発足	
	12月	東京証券取引所市場第一部に上場	
	10年4月	中期経営計画「フォワード21」スタート	
	5月	新本店竣工	
	12月	証券投資信託窓口販売業務開始	
	13年1月	中期経営計画「ACCESS No.1」スタート	
	5月	第四次オンラインシステム稼働	
	14年10月	個人年金保険窓口販売業務開始	
	16年3月	デリバティブ販売業務開始	
	17年4月	中期経営計画「新創業への挑戦」スタート	
	11月	創業110周年	
	21年4月	中期経営計画「信頼と共感」スタート	
	22年5月	第五次オンラインシステム稼働	
	24年4月	中期経営計画「信頼と共感 第II章」スタート	
	27年4月	中期経営計画「成長～地域とともに～」スタート	
11月	創業120周年		



仮本店(平成7年)



現本店(平成10年)



店舗一覽

支店 (2016年7月1日現在)

三重県			
店番	支店名	所在地・電話番号	キャッシュコーナー 営業日
四日市市・三重郡			
為 101	本店営業部	四日市市西新地7番8号 TEL(059)353-3111	365日
103	四日市駅前支店	四日市市安島一丁目2番29号 TEL(059)353-5681	365日
両 104	西支店	四日市市京町1番16号 TEL(059)331-8641	365日
117	阿倉川支店	四日市市阿倉川町16番9号 TEL(059)332-5526	365日
両 105	四日市市役所内支店	四日市市諏訪町1番5号 TEL(059)352-3489	平日
両 108	塩浜支店	四日市市御園町一丁目8番地 TEL(059)345-2307	365日
109	追分支店	四日市市追分二丁目1番2号 TEL(059)345-0821	365日
120	日永支店	四日市市日永四丁目1番44号 TEL(059)345-2211	365日
両 110	新道支店	四日市市沖の島町1番10号 TEL(059)352-5111	365日
111	三重支店	四日市市三重四丁目3932番の3 TEL(059)332-2121	365日
112	桜支店	四日市市桜台一丁目27番地の3 TEL(059)326-3113	365日
113	常磐支店	四日市市ときわ一丁目2番7号 TEL(059)351-0431	365日
124	久保田支店	四日市市久保田一丁目5番44号 TEL(059)351-5100	365日
114	四郷支店	四日市市室山町字枝谷1667番地の6 TEL(059)322-1101	365日
119	川島支店	四日市市三滝台四丁目1番地の26 TEL(059)322-0397	365日
115	北勢市場支店	四日市市河原田町字伊倉712番地 TEL(059)347-0121	平日
両 106	富田支店	四日市市富田三丁目2番3号 TEL(059)365-1131	365日
123	大矢知支店	四日市市大矢知町1051番地の1 TEL(059)363-3820	365日
181	山城支店	四日市市あさけが丘二丁目1番255 TEL(059)337-2435	365日
118	楠支店	四日市市楠町南川185番地の6 TEL(059)397-3582	365日
両 107	川越支店	三重郡川越町大字豊田字城の内268番地の2 TEL(059)365-3141	365日
121	朝日支店	三重郡朝日町大字小向字北里下738番地 TEL(059)377-3630	365日
両 213	菰野支店	三重郡菰野町大字菰野1090番地 TEL(059)393-1111	365日
206	北菰野支店	三重郡菰野町大字永井字南前野3095番38 TEL(059)396-4911	365日
桑名市・いなべ市・員弁郡			
両 212	桑名支店	桑名市中央町四丁目31番地 TEL(0594)22-2655	365日
両 208	星川支店	桑名市大字星川字半之木785番地 TEL(0594)31-8331	365日
205	大山田支店	桑名市星見ヶ丘一丁目202番地 TEL(0594)33-3360	365日
210	員弁支店	いなべ市員弁町石仏字段1906-1番地 TEL(0594)74-3611	365日
両 211	阿下喜支店	いなべ市北勢町阿下喜1009番地 TEL(0594)72-3331	365日
207	東員支店	員弁郡東員町大字六把野新田字村中658番地の1 TEL(0594)76-8011	365日
鈴鹿市・亀山市			
両 214	鈴鹿支店	鈴鹿市神戸二丁目1番5号 TEL(059)382-1301	365日
233	石薬師支店	鈴鹿市石薬師町1689番地の1 TEL(059)374-3981	365日
182	鈴峰支店	鈴鹿市長沢町字北間倉1244番地の3 TEL(059)371-1177	365日

店番	支店名	所在地・電話番号	キャッシュコーナー 営業日
218	鈴鹿中央支店	鈴鹿市飯野寺家町845番地 TEL(059)383-3731	365日
両 228	平田町駅前支店	鈴鹿市算所一丁目2番1号 TEL(059)378-1521	365日
232	長太支店	鈴鹿市長太旭町四丁目18番11号 TEL(059)385-1415	365日
両 215	白子支店	鈴鹿市南江島町11番20号 TEL(059)387-1411	365日
217	千代崎支店	鈴鹿市岸岡町字砂山3087番4 TEL(059)387-5221	365日
234	玉垣支店	鈴鹿市南玉垣町字玉垣6976番 TEL(059)382-6226	365日
216	旭が丘支店	鈴鹿市中旭が丘三丁目10番26号 TEL(059)387-2531	365日
両 315	亀山支店	亀山市東御幸町字表泥59番地 TEL(0595)82-3131	365日
314	みずほ台支店	亀山市川合町1185番地の3 TEL(0595)83-4080	365日
津市・松阪市			
為 316	津支店	津市米町一丁目941番地 TEL(059)226-6155	365日
両 320	三重大学前支店	津市栗真町屋町字東之内1661番地の3 TEL(059)232-1135	365日
324	高茶屋支店	津市高茶屋小森町字瓦ヶ野4077番地の1 TEL(059)234-8831	365日
両 317	久居支店	津市久居新町873番地の2 TEL(059)255-3105	365日
230	千里支店	津市河芸町東千里136番地の1 TEL(059)245-1414	365日
両 318	松阪支店	松阪市新町816番地 TEL(0598)21-4327	365日
伊勢市・鳥羽市・志摩市			
両 319	伊勢支店	伊勢市本町6番4号 TEL(0596)28-0241	365日
325	鳥羽支店	鳥羽市鳥羽四丁目1番12号 TEL(0599)25-1688	365日
326	鵜方支店	志摩市阿児町鵜方字中之河内4872番地 TEL(0599)43-6812	365日
伊賀市・名張市			
両 521	上野支店	伊賀市上野寺町1167番地の4 TEL(0595)21-3131	365日
522	佐那具支店	伊賀市佐那具町520番地の1 TEL(0595)23-3111	365日
526	島ヶ原支店	伊賀市島ヶ原5890番地 TEL(0595)59-2020	365日
183	伊賀新堂支店	伊賀市新堂46番地の1 TEL(0595)45-4611	365日
両 527	名張支店	名張市米町2873番地の11 TEL(0595)64-3600	365日
愛知県			
店番	支店名	所在地・電話番号	キャッシュコーナー 営業日
為 430	名古屋支店	名古屋市中区錦二丁目19番1号 TEL(052)202-5585	365日
両 432	名古屋駅前支店	名古屋市中村区椿町7番20号 TEL(052)451-8431	365日
両 434	今池支店	名古屋市中村区今池五丁目1番5号 TEL(052)741-0331	365日
両 435	中村公園前支店	名古屋市中村区鳥居西通一丁目6番の1 TEL(052)411-3121	365日
439	鳴海支店	名古屋市長区鳴海町字根古屋2番地 TEL(052)622-5921	365日
両 450	名東支店	名古屋市長区一社二丁目2番地 TEL(052)701-6171	365日
453	港支店	名古屋市長区七番町二丁目11番地 TEL(052)653-3611	365日
456	天白支店	名古屋市長区天白一丁目412番地 TEL(052)803-7111	365日

為 ……外国為替取扱店(5ヵ店)

両 ……外貨両替店(28ヵ店)

店番	支店名	所在地・電話番号	キャッシュコーナー 営業日
433	蟹江支店	海部郡蟹江町本町十一丁目157番地 TEL(0567)95-2195	365日
460	佐古木支店	弥富市佐古木二丁目269番2 TEL(0567)65-4848	365日
452	日進支店	日進市藤枝町小六田236番地 TEL(0561)73-1251	365日
両	436 東海支店	東海市大田町蟹田67番地の1 TEL(0562)32-2281	365日
両	437 豊田支店	豊田市昭和町二丁目20番地1 TEL(0565)32-3051	365日
	438 春日井支店	春日井市味美白山町一丁目3番地の6 TEL(0568)32-0531	365日
両	451 知立支店	知立市新富二丁目5番地 TEL(0566)82-6111	365日
両	455 安城支店	安城市花ノ木町15番9号 TEL(0566)74-2844	365日

東京都

店番	支店名	所在地・電話番号	キャッシュコーナー 営業日
為	601 東京支店	東京都中央区京橋一丁目1番1号 TEL(03)3241-7015	平日

大阪府

店番	支店名	所在地・電話番号	キャッシュコーナー 営業日
為	701 大阪支店	大阪府中央区今橋四丁目4番7号 TEL(06)6222-1251	平日

被振込専用支店

店番	支店名	所在地・電話番号	キャッシュコーナー 営業日
	801 ファースト支店	四日市市西新地7番8号 本店ビル7階 TEL(052)202-5585	

法人営業部 (2016年7月1日現在)

拠点名	所在地・電話番号
本店法人営業部	四日市市西新地7番8号 本店営業部内 TEL(059)354-7163
西法人営業部	四日市市京町1番16号 西支店内 TEL(059)331-8641
塩浜法人営業部	四日市市御嶺町一丁目8番地 塩浜支店内 TEL(059)345-2307
日永法人営業部	四日市市日永四丁目1番44号 日永支店内 TEL(059)345-2211
新道法人営業部	四日市市沖の島町1番10号 新道支店内 TEL(059)352-5111
三重法人営業部	四日市市三重4丁目3932番の3 三重支店内 TEL(059)332-2121
常盤法人営業部	四日市市ときわ一丁目2番7号 常盤支店内 TEL(059)351-0431
四郷法人営業部	四日市市室山町字枝谷1667番地の6 四郷支店内 TEL(059)322-1101
富田法人営業部	四日市市富田三丁目2番3号 富田支店内 TEL(059)365-1131
川越法人営業部	三重郡川越町大字豊田字城の内268番地の2 川越支店内 TEL(059)365-3141
菟野法人営業部	三重郡菟野町大字菟野1090番地 菟野支店内 TEL(059)393-1111
桑名法人営業部	桑名市中央町四丁目31番地 桑名支店内 TEL(0594)22-3500
阿下喜法人営業部	いなべ市北勢町阿下喜1009番地 阿下喜支店内 TEL(0594)72-3331
鈴鹿法人営業部	鈴鹿市飯野寺家町845番地 鈴鹿中央支店内 TEL(059)381-5410
平田町駅前法人営業部	鈴鹿市算所一丁目2番1号 平田町駅前支店内 TEL(059)375-1839
白子法人営業部	鈴鹿市南江島町11番20号 白子支店内 TEL(059)387-1411
亀山法人営業部	亀山市東御幸町字実泥59番地 亀山支店内 TEL(0595)82-3131

拠点名	所在地・電話番号
津法人営業部	津市栄町一丁目941番地 津支店内 TEL(059)213-7611
久居法人営業部	津市久居新町873番地の2 久居支店内 TEL(059)255-3105
千里法人営業部	津市河芸町東千里136番地の1 千里支店内 TEL(059)245-1414
松阪法人営業部	松阪市新町816番地 松阪支店内 TEL(0598)21-4327
伊勢法人営業部	伊勢市本町6番4号 伊勢支店内 TEL(0596)28-0241
上野法人営業部	伊賀市上野寺町1167番地の4 上野支店内 TEL(0595)21-3131
名張法人営業部	名張市栄町2873番地の11 名張支店内 TEL(0595)64-3600
名古屋法人営業部	名古屋市中区錦二丁目19番1号 名古屋支店内 TEL(052)218-2611
名古屋駅前法人営業部	名古屋市中村区椿町7番20号 名古屋駅前支店内 TEL(052)451-8431
今池法人営業部	名古屋市中村区今池五丁目1番5号 今池支店内 TEL(052)741-0331
中村公園前法人営業部	名古屋市中村区鳥居西通一丁目6番の1 中村公園前支店内 TEL(052)411-3121
鳴海法人営業部	名古屋市長区鳴海町字根古屋2番地 鳴海支店内 TEL(052)622-5921
名古屋東法人営業部	名古屋市中東区一社二丁目2番地 名東支店内 TEL(052)709-3266
港法人営業部	名古屋市中港区七番町二丁目11番地 港支店内 TEL(052)653-3611
天白法人営業部	名古屋市中天白区原一丁目412番地 天白支店内 TEL(052)803-7111
蟹江法人営業部	海部郡蟹江町本町十一丁目157番地 蟹江支店内 TEL(0567)95-2195
東海法人営業部	東海市大田町蟹田67番地の1 東海支店内 TEL(0562)32-2281
豊田法人営業部	豊田市昭和町二丁目20番地1 豊田支店内 TEL(0565)32-3051
春日井法人営業部	春日井市味美白山町一丁目3番地の6 春日井支店内 TEL(0568)32-0531
知立法人営業部	知立市新富二丁目5番地 知立支店内 TEL(0566)82-6111
安城法人営業部	安城市花ノ木町15番9号 安城支店内 TEL(0566)74-2844
東京法人営業部	東京都中央区京橋一丁目1番1号 東京支店内 TEL(03)3241-7015
大阪法人営業部	大阪府大阪市中央区今橋四丁目4番7号 大阪支店内 TEL(06)6222-1251

ローンプラザ (2016年7月1日現在)

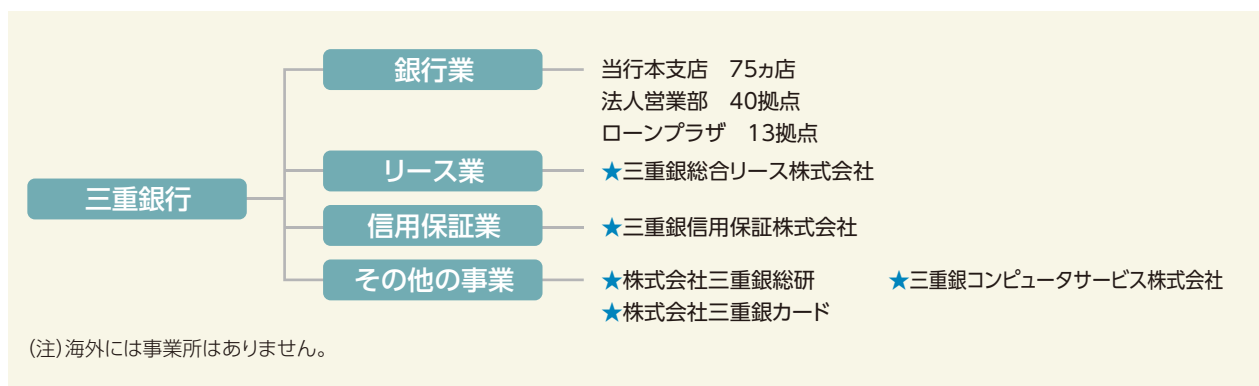
拠点名	所在地・電話番号
四日市ローンプラザ	四日市市日永四丁目1番44号 日永支店内 TEL(059)345-2216
桑名ローンプラザ	桑名市星見ヶ丘一丁目202番地 大山田支店内 TEL(0594)33-3005
鈴鹿ローンプラザ	鈴鹿市算所一丁目2番1号 平田町駅前支店内 TEL(059)378-1761
津ローンプラザ	津市栄町一丁目941番地 津支店内 TEL(059)213-8666
伊勢ローンプラザ	伊勢市本町6番4号 伊勢支店内 TEL(0596)27-2311
伊賀ローンプラザ	伊賀市上野寺町1167番地の4 上野支店内 TEL(0595)24-6207
名古屋中央ローンプラザ	名古屋市中村区椿町7番20号 名古屋駅前支店内 TEL(052)459-0343
名古屋ローンプラザ	名古屋市中東区一社一丁目87番地 ユウトクビル2階 TEL(052)705-7586
蟹江ローンプラザ	海部郡蟹江町城三丁目485番地 TEL(0567)95-5007
東海ローンプラザ	東海市大田町蟹田67番地の1 東海支店内 TEL(0562)39-2776
豊田ローンプラザ	豊田市昭和町二丁目20番地1 豊田支店内 TEL(0565)37-7618
春日井ローンプラザ	春日井市味美白山町一丁目3番地の6 春日井支店内 TEL(0568)36-8233
知立ローンプラザ	知立市新富二丁目5番地 知立支店内 TEL(0566)84-5200



グループの概要

三重銀行グループは、当行と子会社5社で構成しており、銀行業務を中心に、お客さまの幅広い金融ニーズにお応えするため、リース業務、クレジットカード業務などの金融サービスを提供しています。

事業系統図 (★は連結子会社) (2016年7月1日現在)



子会社の概要 (2016年7月1日現在)

株式会社三重銀総研	本社所在地 四日市市西新地7番8号 電話番号 (059)354-7102 事業の内容 企業経営に関する情報提供・相談業務、金融経済等の調査・研究業務 設立年月日 1996年5月8日 資本金 50百万円 当行議決権保有割合 15% 子会社の議決権保有割合 75%
三重銀総合リース株式会社	本社所在地 四日市市幸町2番4号 電話番号 (059)351-2165 事業の内容 リース業務・投資業務 設立年月日 1979年8月22日 資本金 90百万円 当行議決権保有割合 33% 子会社の議決権保有割合 37%
株式会社三重銀カード	本社所在地 四日市市幸町2番4号 電話番号 (059)354-3344 事業の内容 クレジットカード業務、貸金業務、信用保証業務 設立年月日 1982年7月3日 資本金 90百万円 当行議決権保有割合 75% 子会社の議決権保有割合 20%
三重銀信用保証株式会社	本社所在地 四日市市幸町2番4号 電話番号 (059)351-9433 事業の内容 信用保証業務 設立年月日 1986年4月23日 資本金 480百万円 当行議決権保有割合 55% 子会社の議決権保有割合 45%
三重銀コンピュータサービス株式会社	本社所在地 四日市市十七軒町15番1号 電話番号 (059)351-4227 事業の内容 コンピュータシステム開発・運行業務 設立年月日 1991年6月18日 資本金 30百万円 当行議決権保有割合 55% 子会社の議決権保有割合 45%

■ インターネットバンキングの不正利用にご注意ください!

インターネットバンキングの不正利用・不正送金に関する犯罪が引き続き全国で多発しています。当行のインターネットバンキングでもセキュリティ等必要な対策は講じておりますが、お客さまにおかれましても不正利用・不正送金防止および被害軽減のため、以下の対策をおすすめしています。

● 類推されやすい番号の利用を避け、定期的な暗証番号の更新

インターネットバンキングご利用にあたっては類推されやすいログイン暗証、確認暗証の利用を避け、ログイン暗証・確認暗証は定期的に変更してください。また、パソコン等端末内やクラウドサービス等外部のサービス内に会員番号・ログイン暗証・確認暗証・秘密の質問を保存しないようにしてください。

● ログイン履歴や取引履歴の確認

インターネットバンキングにログインした際、ログイン後最初の画面右上に表示される、直近のログイン履歴や取引履歴を確認し、万が一、身に覚えのない履歴があった場合には、速やかに当行あてにご連絡ください。

● 振込限度額の引き下げ設定

インターネットバンキングで設定された振込限度額の引き下げを希望されるお客さまにつきましては、インターネットバンキングの画面上での即時変更の手続きが可能です。

万が一、不正取引が発生した時の被害を最小限に留めるため、振込限度額を必要最低限の金額まで引き下げることをおすすめしています。

● ウイルス対策ソフト等の導入と、ウイルス定義ファイルの最新状態への更新

お客さまご自身におかれましてもウイルス対策ソフトの導入、及びウイルス定義ファイルを最新の状態に更新していただくよう、ご注意願います。

当行インターネットバンキングではフィッシング詐欺※対策として、ウイルスによる不正送金や様々な攻撃よりパソコンを守るフィッシング対策ソフト「SaAT Netizen」を当行ホームページから無料でダウンロードをできるようにしています。ご利用いただいていない方は、この機会にぜひご利用ください。

※フィッシング詐欺：不特定多数のターゲットに対して、金融機関やクレジットカード会社による正規の通知に偽装したメールを送り、接続リンク上で個人情報を打ち込ませる詐欺。

お問い合わせ先

三重銀行EBサービスセンター

☎ 0120-330-995

受付時間／月曜日～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:00

■ 「振り込み詐欺」にご注意ください!

電話やダイレクトメールなどで言葉巧みに相手をだまし、お金を振り込ませる「振り込み詐欺」は、最近では手口も巧妙になっています。当行では、ポスターやステッカーでお客さまに注意を呼びかけるとともに、ロビーでお客さまのご様子に目配りし、積極的にお声かけするなど被害の防止に努めていますが、被害は依然として発生しています。

こうした詐欺にあわないためには、
「すぐに振り込まない。ひとりで振り込まない。」
「他人に安易にキャッシュカードを渡さない。」
少しでもおかしいと思ったら、
身近な人や警察、銀行に相談しましょう。

三重銀行振り込み詐欺相談窓口

☎ 0120-005-754(事務管理部)

受付時間／月曜日～金曜日 9:00～17:00

■ キャッシュカード、通帳のお取扱いにご注意ください!

類推されやすい数字は、キャッシュカードの暗証番号として原則使用できません。

生年月日 ××月××日

電話番号 090-●●●●-××××

同一数字 3333等

また、住所の地番(●丁目××××)、車輛ナンバー(三重500さ××××)などについても、使用しないでください。

すでに上記のような番号で登録している方は、ATM等からすぐに変更してください。

通帳についても、届出印と一緒に保管しないなど、ご自身で厳重に管理いただきますようお願いいたします。

店舗ネットワーク

四日市市内

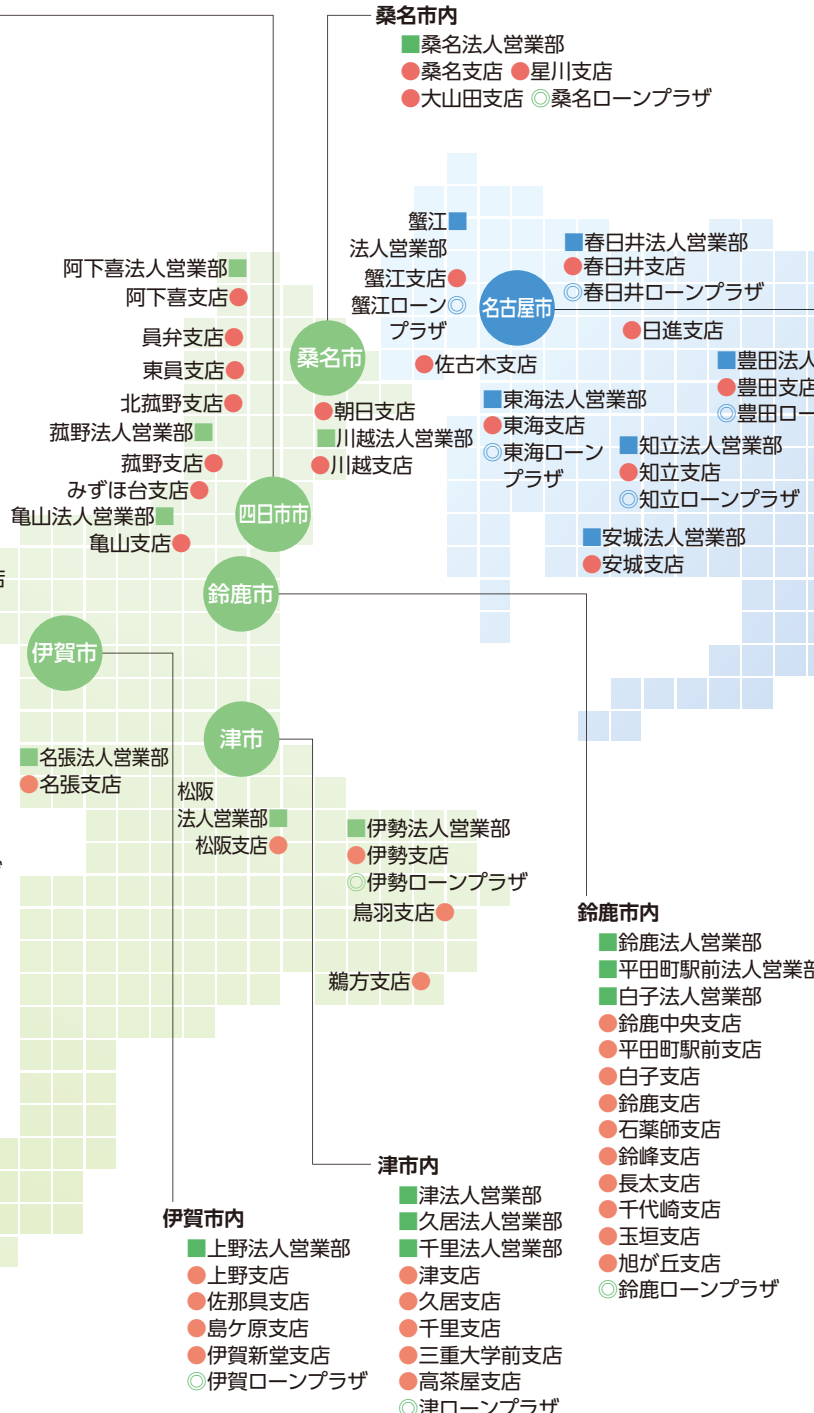
- 本店法人営業部
- 西法人営業部
- 塩浜法人営業部
- 日永法人営業部
- 新道法人営業部
- 三重法人営業部
- 常磐法人営業部
- 四郷法人営業部
- 富田法人営業部
- 本店営業部
- 西支店
- 塩浜支店
- 日永支店
- 新道支店
- 三重支店
- 常磐支店
- 四郷支店
- 富田支店
- 四日市駅前支店
- 阿倉川支店
- 四日市市役所内支店
- 追分支店
- 桜支店
- 久保田支店
- 川島支店
- 北勢市場支店
- 大矢知支店
- 山城支店
- 楠支店
- ファースト支店
(被振込専用支店)
- 四日市ローンプラザ

桑名市内

- 桑名法人営業部
- 桑名支店 ●星川支店
- 大山田支店 ●桑名ローンプラザ

名古屋市内

- 名古屋法人営業部
- 名古屋駅前法人営業部
- 今池法人営業部
- 中村公園前法人営業部
- 鳴海法人営業部
- 名古屋東法人営業部
- 港法人営業部
- 天白法人営業部
- 名古屋支店
- 名古屋駅前支店
- 今池支店
- 中村公園前支店
- 鳴海支店
- 名東支店
- 港支店
- 天白支店
- 名古屋ローンプラザ
- 名古屋中央ローンプラザ
- 東京都 ■東京法人営業部
- 東京支店
- 大阪府 ■大阪法人営業部
- 大阪支店



各店舗の
地図・連絡先は
こちら



バーコード読み取り対応の携帯電話・スマートフォンでご利用いただけます。(一部ご利用いただけない機種もございますので、ご注意ください。)

	三重	愛知	東京	大阪	計
支店	57	16	1	1	75
法人営業部	24	14	1	1	40
ローンプラザ	6	7	-	-	13

(設置箇所数)
(2016年7月1日現在)



三重銀行 総合企画部 広報室
四日市市西新地7-8 TEL 059-353-3111
2016年7月発行



このディスクロージャー誌は環境に配慮した再生紙と植物油インキを使用しています。